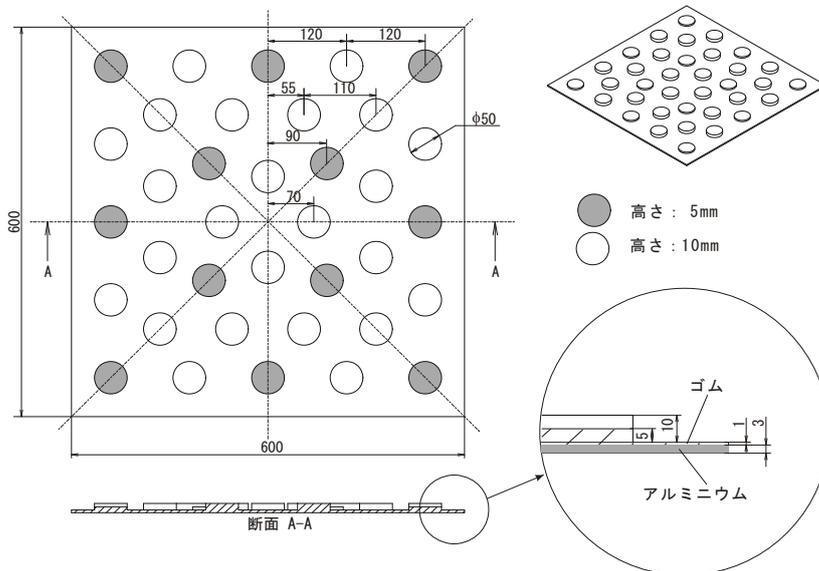


別添 7 Rev. 20-01

路上ガレキ詳細

1. バンププレート

(1) 概寸図



(2) 概略仕様

- A. 実験フィールドの道路上に置かれる（路面と固定される）。
- B. 3mm 厚のアルミニウムの上に 1mm 厚のゴムを貼り付けたものをベースとし、その上に 5mm 厚または 10mm 厚の円板状のゴムを概寸図のように貼り付ける。

2. 連結ガレキ

以下に示す棒状のガレキに穴を開け、紐等で連結する。

棒状のガレキ	断面	12mm×12mm ~ 45mm×45mm
	長さ	100mm ~ 600mm
	質量	30g ~ 300g
	材質	木材

重り	大きさ	100mm×100mm
	厚さ	20mm
	材質	真鍮

ただし、中央部に直径 40mm 深さ 15mm の凹みと直径 9mm 程度の穴を有す。

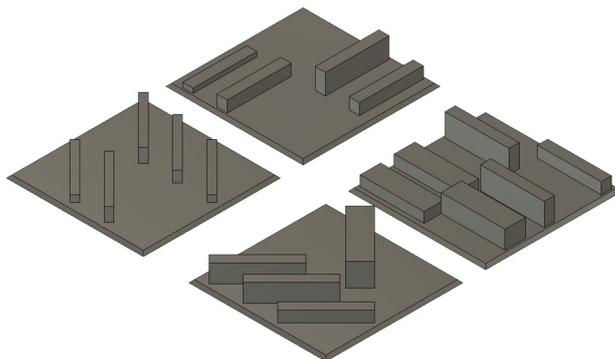
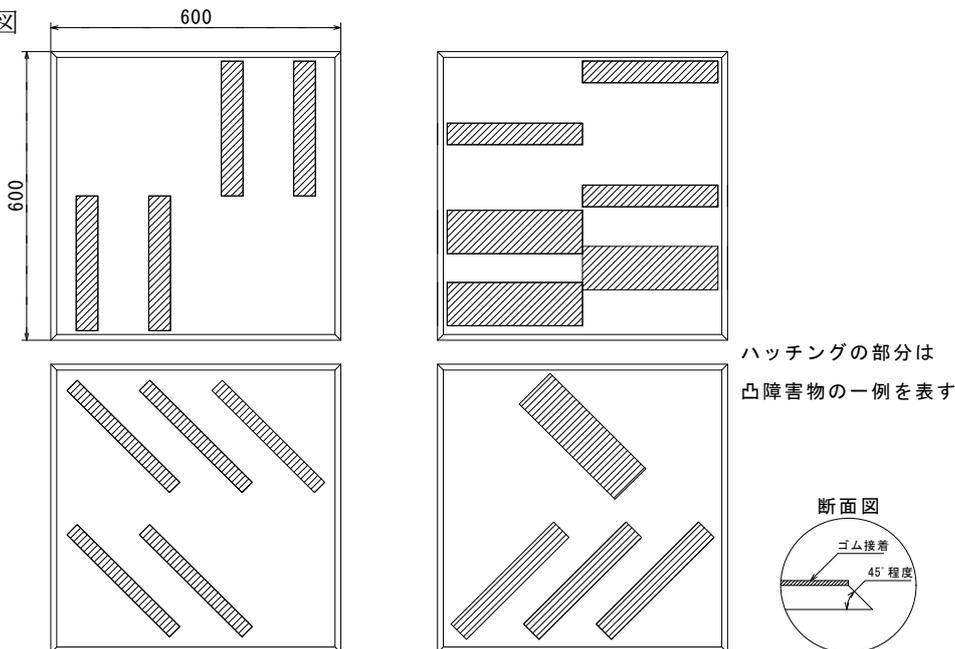
連結紐	長さ	600mm ~ 700 mm
-----	----	----------------

・ 注意

- ・ 棒状のガレキにあける穴の位置は長さ方向には任意である。
- ・ 連結する順序については、両端は重りであるがそれ以外は任意である。
- ・ 本ガレキは実験フィールド等に含まれるため、積極的に連結紐を切断する行為は規定に抵触し、イエローフラグの対象となる。

3. 段差路面

(1) 概寸図



凸障害物の取り付けイメージ

(2) 概略仕様

- A. 実験フィールドの道路上に置かれる（路面と固定される）。
- B. 15±5mm 厚の木材に 1mm 厚のゴムを貼り付けたものをベースとし、上部に木材、ゴムを組み合わせた凸障害物を固定する。なおベース四方の端は 45° 程度の面取りをしている。
- C. 凸障害物の寸法は厳密には設定せず、以下の指定された範囲で作成する。構成される全てが同じ寸法とは限らない。凸障害物はベースと強固に固定されている。

断面 10mm×10mm ~ 100mm×100mm

長さ 100mm ~ 300mm

- D. 凸障害物取り付け向きについては、厳密には設定されていない。
横、縦、斜め 45° に凸障害物を配置する。概寸図の配置イメージは、一例である。
また、横、縦、斜め配置が混在する可能性もある。

上記ガレキは、一例であり木材のガレキ等が置かれる可能性がある。